

田中優 講演会

『ワクワクする未来の創り方』

森を守りたいと思っても、知らぬところで伐採や荒廃は進んでいます。海外でも、日本でも・・・日本の森を守ることは、世界の森を守ること。世界の森を守ることは、水を守り、生き物を守り、私たちの暮らしを守ること。そのために、今日本にいる私たちにできることがあります。ワクワクする未来が、ここに 있습니다。

田中優 プロフィール



未来バンク事業組合理事長。日本国際ボランティアセンター理事。櫻井和寿さん、小林武史さん、坂本龍一さんが立ち上げた「ap bank」の監事。理想と現実を結びつける解決策を、広い視野と地域の足下からの活動から生み出している。講演、執筆などを通じ、国内外の幅広いネットワークから、平和・環境・持続可能な社会づくりの実践的な活動を支援する。

著書（共著含む）『天然住宅から社会を変える30の方法』『お金で世界を変える30の方法』『環境教育 善意の落とし穴』『ヤマダ電機で電気自動車（クルマ）を買おう』『幸せを届けるボランティア 不幸を招くボランティア』他多数。

このチラシを見た下田理絵さん

こんにちは。Green Dropの掛井理絵です。
私は以前、田中優さんの講演を聴いた時に、
初めて未来にワクワクしました。
「今更だに、こんなに素晴らしいアイデアがあって、
それを実践して子ども達に伝えたい！」
「今私達にできることを、この場にあげたい！」
「たまたまをやるべきだ！」
「このことを皆に知らせ、子ども達にぜひやり中
変えたいじゃないか??」
そう思い、私は決意をたて、このことを決めた。
ぜひ講演を聴いて頂き、一緒にワクワクした
未来を描きましょう!! 愛を込めて M.

幼い頃から「社会的固定観念を全て捨てたら、何が見えるのか。」ということについて考え、悶々としていた。大学するとき、辻信一著の『スロー・イズ・ビューティフル』と出会い、自分が感じてきたことは間違っていないかった、自分は生きていていいと感じる。縁あってラコタ族（ネイティブアメリカン）の夫婦のところにホームステイをし、家族の契りを交わす。悶々とした日々の中、突然、「砂漠に木を植えるようなことがしたい。」という言葉が降ってくるが、意味が分からない。特別支援学校の教諭を描いた映画『4分の1の奇跡』を見たときに、何か人生が変わったような衝撃を受ける。その時「ちーむあい」と出会い、磐田で活動する素敵な人々との繋がりをもらう。てんつくマンの映画『107+1〜天国はつくるもの〜』を見て、動きたくてたまらなくなると同時に、自分はこれから森のために活動するんだ、と漠然と気付く。その後、田中優さんの講演を聴き、強い衝撃を受け、（なぜか）映画をつくることを決める。

掛井理絵 プロフィール
袋井市出身、磐田市在住。静岡
大学教育学部卒業。現在、静岡
県の特別支援学校の教員。



タイムテーブル	
17:30	開場
18:00 ~ 19:20	講演会
19:20 ~ 19:30	休憩
19:30 ~ 20:00	トークセッション
20:00	終了



衝撃!

森を救う間伐方法? あの ap bank の仕掛人?

森が外資に買われてる? 日本の森が豊かなのは、あと数年?

海外の森を切ってるのって、日本なの? 日本の水が狙われている? 地域にお金を落とす方法って?

木材燃料は CO2 を出さない?

エコハウスがシックハウス?

田中優 講演会

『ワクワクする未来の創り方』

トークセッション 田中優 × 掛井理絵 (特別支援学校教諭、GreenDrop 代表)

『ワクワクする未来は私達が創る!! in 静岡県!』

ベニヤ板はほとんど接着材?

「お金が無いと生きられない」のは日本だけって?

日本の木を使うと森が守られる??

300年もつ家が坪60万??

地域資源の活用って?

皆が生きれるコモンの森って?



場所：福田農村環境改善センター 磐田市南島 391-1

日時：12月4日 土曜日 午後5時30分 開場 午後6時 開演

会費：1000円 (高校生以下無料) 定員：100名

講師：田中優 (未来バンク事業組合理事長、日本国際ボランティアセンター理事、apbank 監事)

トークセッション：田中優 × 掛井理絵 (特別支援学校教諭、GreenDrop 代表)

問い合わせ/予約受付：info@greendrop.jp 090-7684-0885 広報担当まで

☆詳しい情報は GreenDrop blog <http://greendrop.sblo.jp>

企画：GreenDrop